



カワセミハウスシンボル
ともれびくん©蟹江杏

カワセミハウス通信増刊 27-2号

2023年11月増刊



年4回発行しているカワセミハウス通信ですが、地域の方にカワセミハウスの取り組みをもっと知ってもらいたい！ということで、今回地域を楽しむお祭り「オクトーバーフェスト 2023」特集増刊号を作成しました。

オクトーバーフェスト実行委員会

一昨年はコロナ感染を懸念して中止。昨年は規模を縮小しての開催でした。「今年こそは！」の思いでカワセミハウス協議会は、オクトーバーフェスト 2023 実行委員会を立ち上げました。実行委員会をはじめ参加団体さん方の熱意が通じたのでしょうか。「オクトーバーフェスト 2023」は10月14日さわやかな秋晴れのもと開催されました。

例年通り、実践女子大学須賀ゼミの学生さん達をメインに、カワセミハウスで活動している団体・自治会等の皆さんが大勢参加してくださいました。昨年好評だった「竹皮のおにぎり」は、今年も即完売。須賀ゼミからのご提案で今年は TOYODA BEER(トヨタビール)を紙コップで販売。飲み終わった紙コップは廃棄せず再利用する「日本紙通商(株)」様の取り組みに参加しました。紙コップを洗浄する機械は小さなお子さんにも大好評でした。また、段ボールのちゃぶ台を囲んで、芝生で皆さんがビールや焼きそばを食べながら歓談する光景は心が温かくなり、環境情報センターの顔を持つカワセミハウスならではの素敵な取組みだったと感じました。

来年は今年よりもっとカワセミハウスらしい楽しいお祭り「オクトーバーフェスト 2024」が開催されるよう協議会でも話し合っ参りたいと思います。市民の皆さんからのご意見もお待ちしております。

✍️ オクトーバーフェスト実行委員長 中村康子



▲ オクトーバーフェスト 2023 当日の様子



▲ 美味しい焼きそば 沢山売れました

実践女子大学須賀ゼミ



▲ 布川夏の思い出プログラム 展示



▲ 紙コップ回収の様子。
約4.5kg回収することができました！

オクトーバーフェスト 2023 で、実践女子大学では、主に4つのブースを出展しました。地域のつながりを感じる、とても良いお祭りとなりました。

《くらし工房》

ランプシェード作りとゼミオリジナル多世代交流カルタのワークショップを開催しました。子ども達が思い思いに創作を楽しみ、カルタ遊びでは何回も遊ぶなど、終始賑やかな雰囲気でした。

《クロージングキャンドル》

くらし工房で作ったランプシェードとキャンドルを、子ども達と一緒に会場に飾り付けました。点灯後は幻想的な空間にゆったりとした時間が流れ、フィナーレの心温まるひとときとなりました。

《布川ファーマーズマーケット》

交流している新潟県十日町市布川の新米と秋野菜を販売しました。須賀ゼミが田植えと稲刈りをした「まつむすめ」も含み、全て完売しました。また、私達が制作している「山里布川くらしカルタ」を紹介し、交流に訪れた布川の方と一緒に都市農村がつながる場になりました。

《紙コップリサイクル》

今年は TOYODA BEER(トヨタビール)の樽生を紙コップで販売し、製紙会社の方からウォッシャーをお借りして、使用した紙コップの洗浄リサイクル回収を行いました。

須賀ゼミでは、紙カップリサイクルの仕組みをパネルにまとめ、展示しました。企業から提供いただいたダンボール製のテーブルも飲食スペースで活用し、多くの方に興味を持っていただけたので、この活動が環境について考えるきっかけになれば嬉しいです。

✍️ 実践女子大学須賀ゼミ 水野優花



▲ くらし工房 ランプシェードづくり

黒川自治会

オクトーバーフェストを終えて



▲ ポップコーン販売の様子 多変評判でした！

今回の写真作品は、親子の猿とシジミチョウそれに蓮池を展示しました。猿は、ドゥクラングルとフランソワルトンと言います。ラオスと中国の国境辺のジャングルに生息しているようで、日本の動物園で飼育している所は少ないようです。動物の親子の愛情も人間と同じようで、微笑ましいですね。

そして、交通安全対策です。元気のいいお子さんが、急に道路に飛び出したりしないように、また、通行の車や人の邪魔をしないように、カワセミハウスの前後の道路を見守って下さいました。

協議会の皆さんの努力と、近隣の方々のご理解とご協力のおかげで、事故もなく最高のオクトーバーフェストが開催出来たと思います。来年もよろしくお祈りします。ありがとうございます。御座いました。

✍ 黒川自治会 会長 荒木正二

つい先ごろまでの長い酷暑がウソのような、快適な朝を迎えて、オクトーバーフェスト 2023 が始まりました。準備の方々の表情も爽やかです。そして何よりも良かったのは、多くの人に来て下さり楽しんで下さった事が嬉しく喜ばしいことでした。

黒川自治会では、ポップコーンを作ったの販売と美術魚拓、写真の展示と交通安全対策での参加をさせて頂きました。ポップコーンは、大人の方々には TOYODA BEER(トヨタビール)のおつまみ、子供達にはおやつに大層評判が良かったようでした。大勢の方が利用して下さいました。

美術魚拓は、こんな生きのいい魚はそこいらの鮮魚店でも見ない等々の話題でした。Aさんの作品は素晴らしくて、ある病院とかお店に展示されていて、患者さんやお客さんの和みになっています。



▲ 写真展示の様子

ひの炭やきクラブ

ひの炭やきクラブ、「3つの体験講座」を開催致しました。

《「マッチで薪を燃そう」体験講座》

薪を燃やしてご飯を炊くイベントに参加し大人でも初めてマッチという方がおられ、小さな時からマッチに触れる事で『火』の「燃やす難しさ」「恐ろしさ・大切さ」「コントロールする」を学ぶ企画です。手順は初めて触るお子さんがマッチ擦りの練習の後「マッチを擦り新聞紙・小枝を燃やし最後は薪を燃やす」という「親子で協力して火を育てる」講座です。8組参加頂きました。

《「ミニお華炭づくり」体験講座》

茶筒に材料の「木の実(モミジバフウ)」を入れ、「お華炭(=鑑賞炭)」をつくります。茶筒に目一杯材料を入れ焚き火台に乗せ茶筒の穴から出る煙を観察し、材料が短時間で炭(=お華炭)になり目一杯入れた材料が炭になると縮む事を学びます。出来たお華炭は鑑賞用・消臭用として飾れます。

《「炭鉢プラントづくり」体験講座》

木炭(黒炭)をくり抜き土の代わりに水苔を入れ多肉植物を植込み、鑑賞用「炭鉢プラント」をつくる講座です。飾る時に水を入れたお皿の上に置くことで簡単に管理でき、多肉植物の四季折々の姿が楽しめます。

「炭」には消臭、化学物質吸着、水質浄化などの様々な能力があります。

✍ ひの炭やきクラブ 富山茂光



▲ 最初はマッチ擦りの練習



▲ 最後は、薪を燃やしました



▲ 炭鉢プラント販売

日野市立カワセミハウス

住所：〒191-0052 日野市東豊田 3-26-1

電話/FAX：042-581-1164

メールアドレス：

kawasemihouse@jcom.zaq.ne.jp

開館時間：9：00～21：30

休館日：毎週月曜日、年末年始

(月曜日が祝日の場合はその翌日)



アクセス：JR 中央線、豊田駅から徒歩約7分
※駐車場はございません。

カワセミハウスの最新情報

X (旧 Twitter)

ID : hino_Kawasemi

◆カワセミハウス HP

URL
<http://www.city/hino.lg.jp/kawasemihouse/index>

